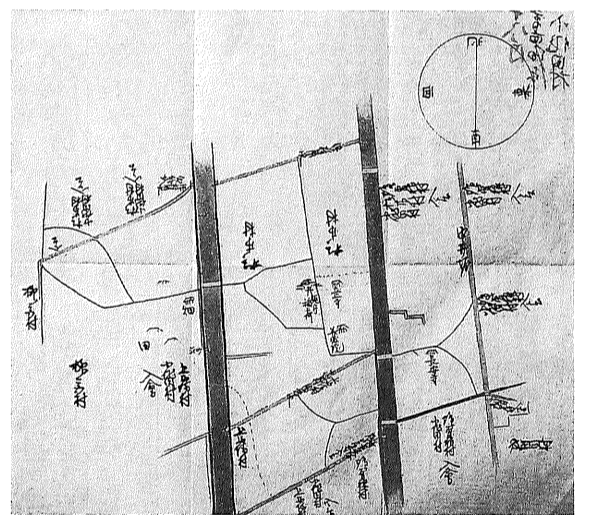




八潮の地名 その昔

小作田 現八潮市大字小作田
小作田は、古綾瀬川の氾濫源の沖積地に位置し、往時の集落は自然堤防上に発展していた。地名は、自然堤防上の後背地に広がる小さな区割りの水田が分布することに因むと言われ、中世の集落地である(八潮の民俗資料三)。

その翌年の天正二十年(一五九二)に造立された日本最新の二一仏種子板碑(長安寺蔵)には、庚申中の一七名の男女の結衆者名が刻まれる。
小作田村 近世初頭から明治二十二年にかけての村名。近世初頭は騎西郡八条領之内小作田村、正保年中(一六四四)頃より埼玉郡八条領小作田村となる。村域は、東西七町・南北五町で、支配は江戸初期は御料所、寛文十年(一七二〇)に土井能登守領、天和二年(一六八二)に幕府領に服する。
検地は寛永四年(一六二七)と貞享元年(一六八〇)貞享元年の村高は三二〇石五斗二升九合、反別四〇町二反二七歩、内田が二〇町八反七畝の水田優位の村落であった。年貢除地は、竜(立)正寺境内六畝一五歩、長安寺三畝六歩、花蔵院境内四畝二八歩であった。新田検地は、本所上水堀跡が享保十八年(一七三三)に受け一石六斗五升九合、反別二反四畝一七歩、斗五升九合、反別二反四畝一七歩、明和五年(一七六五)の新田検地が高五



天保9年小作田村絵図(西袋小沢家文書)

文芸欄

呉美代選

詩

木目模様の小引き出し
母が木目模様の小引き出しに
十円玉を入れてくれた
私は困った時、それを出して使った
十円玉は私のお守りだった
母は忙しく働いていたので
ゆっくり話し合う暇もなかったが
いつも小引き出しには
私の知らないうちに
私が使った分だけ
ちゃんとつぎ足されていた
(評)お母さまとの心の交流が小引き出しの十円玉によってなされたわけですね。

短歌

遥かなる戦野に捨てし青春を
梅めど二度と還らぬものを
大曾根 小倉末子
核時代黄色い帽子列をなし
登校する子等の行末思ふ
二丁目 田中忠
梅雨晴れて筑波の峰に雲がたつ
夏に入りゆく蟬の鳴く声
南後谷 杉村セツ
梅雨空の如く世は憂きことばかり
明るく光降り注ぐ日を待つ
南川崎 伊本則子
豪雨去り白波立てて流るるも
梓河畔は新緑すがしき
南川崎 小野塚喜代子
霧深き山に暮して軒先の
うぐひすの声に心洗はる

俳句

八潮八 浅田淑子
ふるさは遠い遠い札幌の
緑の風が今はなつかし
八潮五 林悦子
霧ヶ峰黄色い絨毯敷きつめし
キスグ咲く丘友と登らん
八潮七 鈴木義風
見舞人大勢見えて励まされ
我が人生を再度見直す
二丁目 田中祐子
目を覚まし姑にこゝか咳きぬ
窓につがいの鳩の飛び立つ
南川崎 橋本純子
亡き友の残せし言葉をわれ思ふ
生きて果せぬ老いらくの旅
西袋 鈴木厚子
夏休み数える孫の嬉々とする
声とらばらママ泣き顔
木曾根 高谷多聞
今月もまた一人去る同僚の
定年というストラに追われ
二丁目 平井石龍
遠蛙街の灯を消すまた一つ
ダム底に沈む村過ぐ栗の花
八条 杉村知香
白紫陽花愛する女の無口なる
刈り残る昼顔柵に縋りおり
大曾根 小倉義孝
ペランダに傘の花咲く梅雨晴れ間
獅子舞を隠れて見る手をにぎり
柳之宮 加藤龍子
梅雨寒に朝顔小さく咲き
釣忍下げて戻りぬ女坂
鶴ヶ曾根 斉藤道子
風鈴のかすかな揺れに風を見る
小作田 藤波ふみ
初なりのトマトの匂い手に沁みる
坂 沼野あい
半丁で足りる夫婦や冷奴
二丁目 平井石龍
宵祭り親子の獅子舞汗に泣く
八潮六 藤崎政子
七姫の光そめたる梢かな
八潮七 小倉孝義
謂われ聞く勿来の関や初夏の風
八潮五 西森八重子
緑蔭の涼をまといて去りがたし
柳之宮 尼ヶ崎友江
蛭狩り放つ光に声あげる
中央三 宇津木勝子
夏祭り肩車の鼓の愛らしき
八潮七 茂村つ留
梅漬けて機嫌うかがう瓶の中
誰が声と立つ窓口や若葉風
だだっ兒のだだをこねてる梅雨湿り
病む友と帰りの日傘わかち合
(評)優れた作品から学んでください。

皆さんの投稿をお待ちしています。市民の方ならどなたでも結構です。ぜひお寄せください。
【応募先】〒340-8588八潮市中央一丁目二番一
八潮市役所広報課広報課広報係

越谷市

〇「だるまの顔描き・せんべいの手焼き教室」
日時 8月20日(木)、午前10時~正午
会場 松崎達磨産業(越谷市下間久里1312)
内容 だるまの製造工程の見学・顔描き、せんべいの手焼き体験
定員 20人、(申込順)小学生以下は保護者同伴
入場料 1500円(当日会場で受付)
申込み 8月3日(月)から越谷市観光協会へ
問い合わせ 越谷市観光協会 ☎66-6111

松伏町

〇松伏町民文化講演会
日時 9月5日(土)、午後2時30分開演
会場 松伏中央公民館「田園ホール・エローラ」
内容 千葉紘子さんが「迷って、道を失った子たちの心」をテーマに講演
費用 無料、整理券が必要
整理券配布場所 役場教育委員会、中央公民館、赤岩地区公民館、B&G海洋センター
問い合わせ 教育委員会生涯学習課 ☎91-2711

草加市

〇市制40周年記念「ラジオ体操2000人のつどい」
日時 8月30日(日)、午前6時から
会場 草加松原遊歩道(百代橋~ハープ橋間)
雨天時は市民体育館、参加自由
交通 東武伊勢崎線松原団地駅下車徒歩5分
問い合わせ 草加市ラジオ体操連盟 ☎27-8330 田辺

吉川市

〇第2回吉川市水泳大会参加者募集
日時 9月6日(日)、午前10時から
会場 吉川市屋内温水プール
対象 小学生以上の方
種目 自由形(25・50・100m)、平泳ぎ・背泳ぎ
バタフライは各(25・50m)、個人メドレー、フリーリレー、メドレーリレー(リレーは4人1組)
申込期限 8月20日(木)
問い合わせ 吉川市屋内温水プール ☎81-6452

三郷市

〇シエナウィンドオーケストラ
日時 9月6日(日)、午後2時開演
会場 三郷市文化会館
内容 世界でも数少ない、プロの吹奏楽団によるコンサート
交通 武蔵野線三郷駅北口徒歩13分
費用 S席3000円、A席2000円(高校生以下は1000円引きで販売)
問い合わせ 三郷市文化会館 ☎58-9900



郷土の歴史 338

小作田の地名 その式

大字小作田 明治二十二年四月から、現在に至る八潮市域の大字名。近世の松之木村が、明治二十二年の町村制の実施に伴い、南埼玉郡八潮市の大字となり、その後、昭和十九年に八潮町、昭和四十七年に八潮市の大字となり、今日に至る。

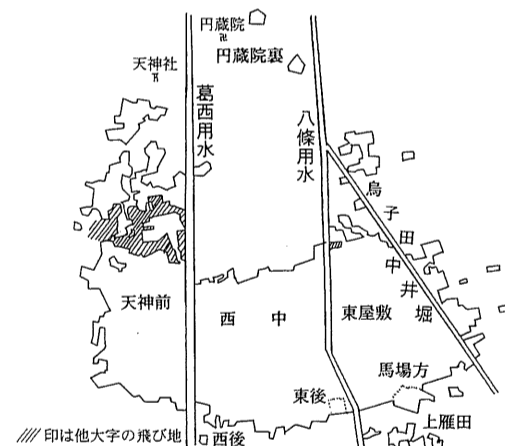
字 地 江戸期の小名は不詳。地租改正時(明治六年)の小作田村の字地は、東屋敷、鳥子田、上雁田、西中、天神前、円蔵院裏などの地名があった。大正期(ころ)の字地は、

南開耕地(一〇四〇番地)、地生耕地(四一〇番地)、東耕地(八四〇番地)、西耕地(三三三番地)、六九七番地、天神耕地(六九八番地)、九番地、北開耕地(九一〇番地)、九番地、馬場方(六六七番地)、東後(七五八番地)、西後(六二九番地)、三〇番地)となる。(一)内の番地は、小作田の現在の地番を表す。鳥子田(字地生耕地) 江戸期から明治期にかけての字地名(以下同)。八條用水は慶長初年(五五)ころに

開削され、八條用水の分水の中井堀東側の耕地が鳥子田と呼ばれるようになる。鳥子田とは、水田の地味がかラスのように黒い土目から因る。明治九年の「村誌」(以降同)には、「東屋敷ノ東ノ方二連ル東西一町、南北五町」と記される。大正期ころから鳥子田は、字地生耕地と称され、現在の字名となる。

東屋敷(字東耕地) 中井堀から八條用水までの集落地で、地名は東側の屋敷地に因み、「本村東ノ方二連ル東西二町、南北四町」地で、大正期ころからは字東耕地と称されるようになる。

上雁田(字南開耕地) 上雁田は、北は下妻道の南側、東は中井堀、西は八條用水までの「本村ノ南ノ方二連ル、東西二町、南北五町」の地域で、雁の生息地に因む地名。大正期ころからは、字南開耕地と称される。西中(字西耕地) 西中は、小作



印は他大字の飛び地

文芸欄

呉美代選

皆さんの投稿をお待ちしています。市民の方ならどなたでも結構です。ぜひお寄せください。【応募先】〒340-8588八潮市中央一丁目一八潮市役所広報課広報課広報係

詩

卯の花 伊草 中山靖子
卯の花が向かいの生垣から枝垂れ
白く咲きあふれている
婆ちゃんはその一枝を包んで
爺ちゃんの墓参りに行く
白髪を結びあげ、ブラウスのリボン
を華やかに結びつけて
夕方、婆ちゃんは「爺ちゃんとお会
てきたよ」と晴れやかに言った
杖をひよいと肩に担いで、背筋をび
んと張って―しかし、その夜
婆ちゃんは急に生気を失い
帰らぬ旅に立った。享年九十五才
卯の花が風に吹かれ、舞い上がった
「婆ちゃんを爺ちゃんに呼ばれて、
逝ってしまったのかも知れませんが、

短歌

鶴ヶ曾根 安藤知晃
冥界に子は結ばれて羨なき
暮らしたつるや迎え火を焚く
南後谷 杉村セツ
迎え火を焚きつつ戦火に散りし人の
御霊も共に安かれと祈る
八潮五 広瀬キク江
はじめての花火見つめる幼な子は
見たさ怖さでかくれつつ見る
南川崎 伊本則子
梅漬けを土用干しする休日
雲の動きも気にかかりおり
古新田 横田八重
百までも共に生きよと言わねども
明るく生きよう明日も元気で
八潮五 林悦子
うたかたの命短く鳴く蝉の
声聞く時ぞ夏も終わらぬ

俳句

二丁目 田中忠
娘や孫の帰省もまじり盆踊り
夜空にひびく太鼓打つ音
八潮五 小島しず子
十三回忌ゆりの香りにつづまれて
母への想い遠くはるかに
八潮七 鈴木義風
一日に五千歩歩けと先生に
指示され歩む不忍の辺
西袋 鈴木厚子
クーラーの効かぬ車を運転し
流れる汗は肘より落ちぬ
八潮三 豊田好一
総入れ歯食後はずして歯を磨く
歯無しになりて話にならず
二丁目 田中祐子
痛いのを飛んで行けど繰り返す
か細き姑の膝を宥めぬ
木曾根 高谷多門
農継がぬを詫びつつふるさとの
田畑を渡る風が頬打つ
二丁目 田中元三
趣味持ちて老いを恐れず取得せし
知識を生かして余生楽しく
二丁目 平井石龍
闇揺する虫の音聞を深くする
秋天へ伸びる起重機ピルを組む
中央一 山角微陽
万葉の風の遊べる蓮の露
さざ波のほの紅の蓮浄土
八潮六 藤崎政子
昼風呂や蝉のシャワーも浴びて出る
盥盆盆会町は一刻過疎となり
柳之宮 尼ヶ崎友江
盆休み一部屋だけの我が家の灯
柳之宮 加藤龍子
迷い蝉一夜の宿を乞う如く
八潮五 西森八重子
汗しきり亡夫の残せし銀にぎる
二丁目 鶴ヶ曾根 平本愛子
埋葬に木蔭で蝉も鳴きにけり
句の議論夫と交わすや夜の秋
小作田 藤波ふみ
萩咲きて気づく庭にも盆の風
大曾根 小倉義孝
うろこ雲入道雲と重ねおり
八潮七 石井忠枝
蜘蛛の巣に七転八倒蝉の声
鶴ヶ曾根 斉藤道子
虫籠の蝉放ちやる夜の庭
八潮八 浅田淑子
向日葵の花も委るる炎暑かな
八潮七 小倉孝義
見えなくも背伸びを強いる揚花火
八潮七 茂村つ留
復興の神戸祭りの夏の宵
鶴ヶ曾根 斉藤初子
千歩ふむ廊下のきしみ戻り梅雨
児に返る老人病棟夏つばめ

松伏町

○WONDERFUL JAZZ WORLD '98
日 時 11月1日(日)、午後3時開演
場 所 田園ホール・エローラ(北越谷駅東口からエローラ行きバスで中央公民館前下車)
内 容 各種ジャズから原田靖&シテースウィングーズのコンサート(全席指定)
入 場 料 S席2500円、A席2000円、
問 合 せ 松伏町文化振興事業団 ☎92-1001
*未就学児の入場はご遠慮ください。

草加市

○草加市民まつり
日 時 9月26日(土)・27日(日)、午前10時～午後8時
場 所 草加松原遊歩道を中心に開催
内 容 こども達による大名行列、ミス草加コンテスト、工作の村、パレードなど
問 合 せ 草加市コミュニティ・文化課 ☎22-0151①1587

行ってみたいな となりまち

近隣4市1町のイベント情報をお届けします。ぜひ、お出かけください。

松伏町 越谷市 吉川市 三郷市 八潮市 草加市

三郷市

○土曜の午後のコンサート VOL. 2「Les SPLENDEURS (レ・スプレンドール)」
中世・ルネッサンスの舞曲が創り出す舞踏のリズムで中世の世界へと誘います
日 時 9月12日(土)、午後2時から
場 所 三郷市文化会館(三郷駅北口下車徒歩13分)
入 場 料 一般1000円、高校生以下500円
問 合 せ 三郷市文化会館 ☎58-9900

越谷市

○NHKキッズパーク in 越谷
日 時 10月3日(土)、午後1時30分～4時30分・4日(日)、午前10時～午後4時
場 所 越谷市役所、越谷市中央市民会館(越谷駅下車徒歩7分)
内 容 ユメディア号、巨大迷路、わくわく彩エンスショー(4日のみ)、ファファ・ビット君など(入場無料、参加定員のある催しは整理券を配布)
問 合 せ 越谷市企画課 ☎64-2111

吉川市

○天体観望会ウォッチングランド
秋の夜長に天体観望はいかがですか
日 時 9月26日(土)、午後6時30分～8時30分
場 所 吉川市児童館ワンダーランド(吉川駅南口徒歩10分)
内 容 秋の星空と太陽系
問 合 せ 吉川市児童館ワンダーランド ☎81-6811